

# 著者略歴

## 大平 辰朗 (おおひら たつろう)

1963年 愛知県豊橋市生まれ。  
1986年 静岡大学農学部林産学科卒業。  
農林水産省林野庁管理部管理課財務分析係。  
1987年 農林水産省林業試験場林産化学部木材炭化研究室研究員。  
1995年 農学博士号取得（筑波大学）。  
1997年 農林水産省森林総合研究所生物機能開発部主任研究官。  
2003年 独立行政法人森林総合研究所樹木抽出成分研究室長、現在に至る。

専門分野は、天然物化学、バイオマス化学。

現在の研究分野は、樹木の香り成分の特性と機能性の解明、超臨界流体による成分変換・効率的抽出法の開発、木酢液・木炭の新規利用法の開発、等。

公的活動としては、  
東京大学大学院農学生命科学研究科非常勤講師、  
静岡県工業技術センター客員研究員、木・竹酢液認証協議会理事、  
農業土木学会資源循環研究部会理事、農学生命科学研究支援機構理事、  
国土交通省揮発性物質排出抑制対策委員会委員、  
環境省VOC排出抑制対策委員会委員、木質炭化学会誌編集委員長、  
におい・かおり環境学会誌編集委員、等。

受賞歴としては、1998年日本木材学会奨励賞受賞「超臨界流体による森林資源からの生物活性物質の高選択的抽出に関する研究」。

### 主な著書

森林の100不思議（分担執筆、1988年、東京書籍）、  
ウディライフを楽しむ101のヒント（分担執筆、2000年、東京書籍）、  
最新木材工業事典（分担執筆、1999年、日本木材加工技術協会）、  
香りと環境（分担執筆、2003年、フレグランスジャーナル社）、  
天然資源循環・再生辞典（分担執筆、2003年丸善）、  
シックハウスと木質建材（分担執筆、2004年、林業科学技術振興所）、  
木材工業ハンドブック（分担執筆、丸善、2005年）、  
香り百科事典（分担執筆、2005年丸善）、  
森林と木材を活かす大事典（分担執筆、2007年、産業調査会）、  
エコマテリアルハンドブック（分担執筆、2006年、丸善）等。

上記の現職は著書発行年月日現在のものです。